

暑中お見舞い申し上げます

本社 課長
安部 一哉



本社 課長代理
友田 秀一

こう見えても結構タフです。
暑さ寒さにはめっほう強い！
(遊びのときは特回)

なでしこの根気・粘りを見本に
妥協のない良い提案を心がけます。

高槻支店 部長
方山 宏司



記念誌、会報、報告書。
本ど名がうきゃ何でもござれ。
あなたの想いを形にします。

本社
山岡 洋一



なんなりと、
ご相談ください

本社 主任
山田 和弘



フットワーク効かせます！
いい汗かかせて下さい

本社
今井 宏至



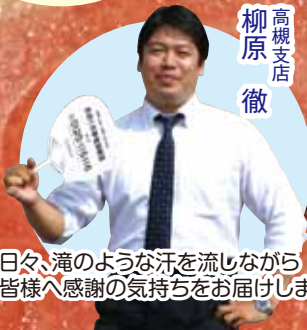
お客様との打ち合わせの
時間が、一番暑さを忘れます。
僕の暑さ対策です。(笑)

高槻支店
直井 孝純



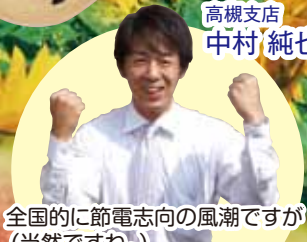
色が黒いのは営業焼けです。
暑さには負けません。

高槻支店
柳原 徹



日々、滝のような汗を流しながら
皆様へ感謝の気持ちをお届けします！

高槻支店
中村 純也



全国的に節電志向の風潮ですが
(当然ですね)
私自身は自らの営業エネルギーを
最大限出方していきます！うおー！

本社
村上 昌弘



暑さに負けず、元気一杯がんばります！
暑苦しかったらすみません。

D-WAVE

大和写真工業(株)

本社 高槻支店

大阪府豊中市三和町4-3-1
大阪府高槻市明田町1-12

TEL 06-6331-1807(代)
TEL 072-681-1805(代)

FAX 06-6332-4453
FAX 072-681-1830

大和写真工業(株)が毎月お客様へ
印刷・複写・デジタルのお役立ち情報をお届けします。

ディー・ウェーブ

D-WAVE

MONTHLY
NEWS LETTER PRESS
Vol.043

2011

8
August

今年の
夏も

アイゼ!



南の島、白い砂浜、
そしてエメラルドグリーンの海。
ビーチパラソルの下で
トロピカルドリンクを傾けながら、
のんびり読書を楽しむ。
ジェットスキーで爽快な気分を満喫した後は、
真っ青な空を眺めながらウトウト...

なーんて妄想から一気に
28℃節電モードの社長室へ
現実にはキビシー！
さっ、仕事しよ。

代表取締役 鶴井宏尚

夏バテ知らずで行こう!!
軽快な夏になり爽快!?

節電のために例年よりも暑い2011年夏。
夏バテしている人はいませんか!?
そんな人のために、ちょっとした夏バテ対策をご紹介します。

夏バテ対策には梅醤番茶!

番茶の中に種を除いた梅干しを入れて、スプーンかお箸でつぶして飲みましょう。梅干しは疲労回復に役立つクエン酸や、抗菌や滅菌作用のあるカテキンなどが含まれている、優れたアルカリ食品なのです。この梅干し茶にしょうゆとショウガのおろし汁を加えると、さらにパワーがアップした「梅醤番茶」が出来上がります。食前か空腹時に飲むとよいとされています。D-WAVE編集長 松尾のオススメです。



夏バテには甘酒が良い!

甘酒は、冬場の飲み物と思っている人が多いのですが、江戸時代には真夏に飲まれる栄養ドリンクでした。甘酒には、ビタミンB群やアミノ酸、食物繊維、オリゴ糖などがバランス良く含まれています。夏バテ予防に効果の高い栄養素を多く含んでいて、かつ腸内環境も整えてくれるわけです。また、酒席の前に飲んで悪酔いを防止する効果もあります。俳句では夏の季語として使われています。



ISO14001 産業廃棄物の廃棄量削減
活動レポート
新たなCTP出力機の導入により、2台体制になったことで、ミス・ロスで余計な廃棄物を増やさないよう、版組みやメンテナンスに、より一層気を付けています。

ISO 14001 JAB
EC05J032
JAB
EHS Accreditation
REG09

わたしの元気のモト 楽しみだったり、こだわりだったり...
これがなくっちゃ!!という、スタッフの元気の素をご紹介します。

本社 組版課
にし や たか こ
西矢 貴子

D-wave編集部西矢です。いつもニュースレターをお読みいただきありがとうございます。記事はお役に立ててますか?もしこういう特集をしてほしいなどリクエストがありましたら、遠慮なく当社営業マンにお声をかけてください。

私の元気のもとは、

- ①**自然と触れあう** 光、風、緑、薫、星、水...すべてが栄養です。
- ②**銭湯!** 下は3歳~上は90歳のお風呂友達があります。
- ③**笑顔!!** 微笑みをもったら、心が一日ニコニコ。
- ④**格言。** 言葉の魔力、注入してます!!

最近のお気に入りの格言

知恵のある奴は知恵を出せ。力のある奴は力を出せ。
金のある奴は金を出せ。何もない奴は元気出せ。



祇園祭

趣味全開!
京都検定2級
山田の

アフターレポート



祇園祭とは 日本三大祭の一つで、毎年7月に行われる京都八坂神社のお祭りです。その起源は古く、西暦869年から行われている、世界的に見ても例のない歴史ある行事です!!

その昔、まだ都が京都にあった頃、当時毎年流行していた疫病に悩まされていた人々が疫病を静めるために「山」や「鉾」を立て神様を祭ったのがこの祭りの始まりです。

前夜祭 宵山

7月14日(木)~16日(土)

32基の色鮮やかな山鉾に飾られた駒型ちょうちんに灯がともり、夕暮れから京の町は幻想的な雰囲気につつまれます。「コンチキチン」の祭ばやしの音色と共に今年も京都に夏の訪れを告げます。

ハイライト 山鉾巡行 7月17日(日)



その山鉾が京都市街を巡っていきますが、山鉾の中でも大きいものは高さ25m、なんと総重量10トン以上!!さらに各山鉾には、各国から賜った懸装品や装飾品など(当時の歴史を知る上で貴重な品々)がぎっしりと飾られています。これが「山鉾巡行」が「動く美術館」と言われる所以です。

祇園祭は、7月1日~31日まで1ヶ月にわたって行われる長いお祭りで、1ヶ月間何かと催し事が行われています。今年はちょうどハイライトの山鉾巡行が日曜日に重なり、行かれた方もいらっちゃったのではないのでしょうか?まだという方は、ぜひ一度訪れてみてください。動く美術館の幻想的な雰囲気にも包まれ、日本の伝統の素晴らしさを肌で感じられます。

文・撮影：山田 和弘 (本社 営業)